

令和2年度第1回新居浜市福祉のまちづくり審議会議事録

- 1 日 時：令和3年2月5日（金） 13：30～14：15
- 2 場 所：新居浜市消防防災合同庁舎 5階 会議室1
- 3 出席者：
委員
鈴木 英次、高橋 千代理、白石 敦之、三木 ユリエ、小野 正師、丹 絹子、
大野 さとみ、日野 幸彦 計8名
（欠席）横川 明英、岡 熙美、宮下 直之、大久保 浩、和田 卓巳 計5名
事務局
福祉部 藤田 憲明
子育て支援課 曾我部 みさ、阿部 広昭
地域福祉課 古川 哲久、福西 弘員、越智 美保
- 4 傍聴人 なし
- 5 協議題
 - （1）会長・副会長の選出について
 - （2）東新学園についての報告
 - （3）清光寮の廃止について
 - （4）地域福祉推進計画2021について
 - （5）その他
- 6 議事 開会 13時30分
- 7 会議録
 - ・開会
 - ・福祉部長挨拶
 - （1）会長・副会長の選出について
 - ・ 新居浜市福祉のまちづくり審議会規則第4条の規定に基づき、委員の互選により選出することとなるが、事務局案に一任との声が上がったため、事務局案として委員長：小野正師委員、副委員長：丹絹子委員を推薦し、委員の承認を得て決定した。
 - （2）東新学園についての報告
 - ・ 子育て支援課が配布資料をもとに説明。
 - ・ 質疑
 - 【問】 東新学園への進入路はおくらの里の東側から入るようになっており、現在非常に狭いが、拡張のよていはあるか。
 - 【答】 担当課（道路課・用地課）と調整し、令和4年度中には用地買収など行い拡張

する予定である。

(3) 清光寮の廃止について

- ・ 子育て支援課が配布資料をもとに説明。

【問】 老朽化したから廃止ということで(母子支援について) 終わりということでは、困るが今後の支援はどうするのか。

【答】 市としても廃止については様々な検討を行った結果、止む無く廃止となった。今後も母子支援については継続して行うことが必要と考えている。居住確保を含めた経済的支援については社会福祉協議会の住まいのあっせんや愛媛県立愛媛母子生活支援センターへの入所紹介、また母子の自立に向けた精神的についても婦人相談員・家庭児童相談員による相談支援等を継続して行う。

【問】 新居浜市母子寡婦福祉連合会をもっと活用して欲しい。団体が行っている(ひとり親父子家庭、母子家庭等の) 自立支援についてもっと知ってもらいたいと考えている。

【答】 現在も支援いただいております世話になっており、もっと情報を共有することで支援につながると考えており、これからも協力をお願いしたい。

(4) 新居浜市地域福祉推進計画 2021 について

- ・ 地域福祉課が配布資料をもとに説明。

新居浜市地域福祉計画の第3次計画にあたる新居浜市地域福祉推進計画 2021 について、福祉のまちづくり推進懇話会について協議し2月10日から3月10日までパブリックコメントを行うこととした。平成28年「成年後見制度利用促進法」と「再犯防止推進法」の施行を受け「新居浜市成年後見制度使用促進基本計画」「新居浜市再犯防止計画」を包含したものとなっている。

【問】 先に資料を送付して目を通しておけるような配慮をして欲しい。

【答】 1週間前の送付を目途に(案)の策定作業を行っていたが、本日の配布になってしまいお詫びする。委員の皆様には、今後お目通しいただき意見や説明などに応じていきたい。

(6) その他

- ・ 特になし

閉会 14時15分